

【地方行政委員会】

(1) 審議概観

第141回国会において、本委員会に付託された法律案はなかった。
また、本委員会付託の請願3種類5件のうち、2種類4件を採択した。

〔国政調査等〕

10月16日、暴力団員不当行為防止法及び風俗営業等に関する小委員会を設置した。

12月4日、市町村合併及び広域行政、地方単独事業の財源確保、地方選挙の期日統一及び定数格差、社会福祉事業の投資効果、自治体病院における医薬分業、市民生活の安全確保対策、暴力団対策等について、上杉国務大臣、政府委員等に対して質疑を行った。

12月9日、地方分権に関する件について、参考人として、地方分権推進委員会委員長諸井虔君、同委員会委員長代理堀江湛君、同委員会委員西尾勝君及び同委員会専門委員神野直彦君の出席を求め、同委員長より意見を聴取した後、質疑を行った。

(2) 委員会経過

○平成9年10月7日（火）（第1回）

○理事の辞任を許可し、補欠選任を行った。

○平成9年10月16日（木）（第2回）

○地方行政の改革に関する調査を行うことを決定した。

○暴力団員不当行為防止法及び風俗営業等に関する小委員会を設置することを決定した後、小委員及び小委員長を選任した。

なお、小委員及び小委員長の変更の件並びに小委員会における参考人の出席要求の件については委員長に一任することに決定した。

○平成9年12月4日（木）（第3回）

○理事の補欠選任を行った。

○市町村合併及び広域行政に関する件、地方単独事業の財源確保に関する件、地方選挙の期日統一及び定数格差に関する件、社会福祉事業の投資効果に

関する件、自治体病院における医薬分業に関する件、市民生活の安全確保対策に関する件、暴力団対策に関する件等について上杉国务大臣、政府委員及び厚生省当局に対し質疑を行った。

○参考人の出席を求めることを決定した。

○平成9年12月9日（火）（第4回）

○地方分権の推進に関する件について参考人地方分権推進委員会委員長諸井虔君から意見を聴いた後、同参考人、参考人地方分権推進委員会委員（行政関係検討グループ座長）西尾勝君、同委員会専門委員（補助金・税財源検討グループ座長）神野直彦君及び同委員会委員長代理（地方行政体制等検討グループ座長）堀江湛君に対し質疑を行った。

○平成9年12月12日（金）（第5回）

○請願第220号外3件は、採択すべきものにして、内閣に送付するを要するものと審査決定し、第2142号を審査した。

○地方行政の改革に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

○閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。